

**目標 I 在宅看護における対象と基盤となる概念、安全と健康危機管理について基本的な理解を問う。**

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
1 在宅看護の対象と基盤となる概念	A 在宅看護の対象と背景	6	a 国民の価値観	1	地域療養を支えるケア 1章1節1項 社会的背景と国民の価値観の変容 (p.12-20) 医療安全 6章1節2項 在宅看護をとりまく現状 (p.166-168)
			b 疾病がある者と家族	0	地域療養を支えるケア 1章1節1項 社会的背景と国民の価値観の変容 (p.12-20), 2節3項 在宅看護の役割・機能 (p.25-26)
			c 障害がある者と家族	1	地域療養を支えるケア 1章1節1項 社会的背景と国民の価値観の変容 (p.12-20), 2節3項 在宅看護の役割・機能 (p.25-26)
			d 疾病や障害がある者の社会参加	1	地域療養を支えるケア 1章3節2項 病状・病態の予測と予防 (p.31) ヘルスアセスメント 5章2節 居宅等で生活する対象者のヘルスアセスメントの視点 (p.249-256)
	B 在宅療養を支援する仕組み	2	a 在宅医療・介護に関する仕組み	1	地域療養を支えるケア 4章2節 医療保険制度 (p.112-118), 3節 後期高齢者医療制度 (p.119), 4節 介護保険制度 (p.119-133)
			b 地域包括ケアシステム	1	地域療養を支えるケア 3章1節 地域包括ケアシステム (p.70-77) 高齢者の健康と障害 2章5節1項 地域包括ケアシステムとは (p.102-104) 社会福祉と社会保障 3章2節2項 社会資源の活用方法を理解する (p.68-76), 3項 社会資源活用のためのネットワークづくり (p.76-77) / 4章4節3項 高齢者保健福祉施策の経緯 (p.122-125), 5項 地域における高齢者保健福祉の課題 (p.127-130) / 7章3節3項 介護保険制度の課題 (p.198-200) 看護をめぐる法と制度 3章2節2項 社会福祉士及び介護福祉士法 (p.148-149)
	C 在宅看護における権利の保障	3	a 在宅療養者の権利擁護(アドボカシー)(成年後見制度)	1	地域療養を支えるケア 1章4節1項 アドボカシー(advocacy) (p.32) / 4章9節1項 権利擁護とは (p.153-154) 看護をめぐる法と制度 6章7節2項 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (p.295-300)
			b 虐待の防止	2	地域療養を支えるケア 4章10節5項 高齢者虐待防止法 (p.156-159)
			c 個人情報の保護と管理	0	地域療養を支えるケア 1章5節2項 在宅看護特有の倫理問題 (p.37-39) / 5章3節2項 訪問看護過程の実際 (p.178-189)
			d サービス提供者の権利の保護	0	地域療養を支えるケア 1章5節2項 在宅看護特有の倫理問題 (p.37-39) / 2章2節2項 サービス提供者側の条件 (p.50-51)
	D 在宅療養者の自立・自律支援	5	a 価値観の尊重と意思決定支援	2	地域療養を支えるケア 1章5節2項 在宅看護特有の倫理問題 (p.37-39), 3節1項 自立・自律支援 (p.30-31)
			b QOLの維持・向上	0	地域療養を支えるケア 1章2節3項 在宅看護の役割・機能 (p.19-20), 3節1項 自立・自律支援 (p.30-31)
			c セルフケア	2	地域療養を支えるケア 1章2節3項 在宅看護の役割・機能 (p.25-26)
			d 社会参加への援助	1	地域療養を支えるケア 1章3節1項 自立・自律支援 (p.30-31) / 4章 地域療養を支える制度 (p.112-159)
	E 在宅における病状・病態の経過の予測と予防	4	a 病状・病態の経過の予測	2	地域療養を支えるケア 1章3節2項 病状・病態の予測と予防 (p.31)
b 予測に基づく予防			2	地域療養を支えるケア 1章3節2項 病状・病態の予測と予防 (p.31) / 6章1節1項 在宅療養の場で起こり得る事故の予防と対応 (p.194-195) ヘルスアセスメント 5章2節3項 アセスメントの視点 (p.250-255)	
c 在宅での感染予防対策			0	地域療養を支えるケア 6章2節6項 感染症の防止 (p.200-201)	

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
1 在宅看護の対象と基盤となる概念	F 生活の場に応じた看護の特徴と看護の役割	6	a 外来看護	1	地域療養を支えるケア 1章2節6項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.29-30)
			b 訪問看護	5	地域療養を支えるケア 1章2節2項 在宅看護と訪問看護 (p.25) / 5章1節1項 訪問看護とは (p.164), 2項 訪問看護の制度と現状 (p.164-166), 2節1項 訪問看護ステーションの開設基準 (p.170), 3項 対象者 (p.170-171) 医療安全 6章1節2項 在宅看護をとりまく現状 (p.166-168) 臨床看護総論 2章3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア【事例】 (p.94-98)
			c 入所施設での看護	0	地域療養を支えるケア 1章2節6項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.29-30)
			d 通所施設での看護	0	地域療養を支えるケア 1章2節6項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.29-30) / 4章4節3項 介護予防サービス・介護サービスの給付手続き (p.120-124) 高齢者の健康と障害 2章4節2項 サービスの内容・特徴からみた社会資源の種類 (p.93-99) 高齢者看護の実践 5章9節6項 学生に学んでほしいポイント (p.372-373)
	G 在宅療養者の家族への看護	20	a 家族の介護力のアセスメントと調整	3	地域療養を支えるケア 2章4節1項 家族の介護力のアセスメントと調整 (p.60-62), 2項 家族関係の調整 (p.62-63)
			b 家族関係の調整	3	地域療養を支えるケア 2章4節2項 家族関係の調整 (p.62-63)
			c ケア方法の指導	6	地域療養を支えるケア 2章4節3項 ケア方法の指導 (p.63)
			d 介護者の健康	3	地域療養を支えるケア 2章4節4項 家族介護者の健康 (p.63-64)
			e レスパイトケア	4	地域療養を支えるケア 2章4節5項 レスパイトケア (p.65-66) 看護をめぐる法と制度 3章2節2項 コラム 地域密着型サービスにおける看護と福祉の連携 (p.149)
	2 在宅看護における安全と健康危機管理	A 日常生活における安全管理	10	a 家屋環境の整備	3
b 転倒・転落の防止				2	地域療養を支えるケア 6章2節2項 転倒・転落の防止 (p.198-199) / 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.216-219) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.38) / 3章6節3項 肢位の保持と移動の実際 (p.80-81) 医療安全 5章2節4項 転倒転落 (p.137-146)
c 誤嚥・窒息の防止				2	地域療養を支えるケア 6章2節3項 誤嚥・窒息の防止 (p.199) 在宅療養を支える技術 3章1節3項 援助の技術と実際 (p.57-59), 4項 トラブル時の対応 (p.60-61) 医療安全 5章2節5項 誤嚥 (p.147-148)
d 熱傷・凍傷の防止				1	地域療養を支えるケア 6章2節4項 熱傷・凍傷の防止 (p.199-200) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.38) 医療安全 5章2節7項 皮膚障害 (p.149-152) / 9章3節5項 清潔・衣生活援助技術に伴うリスクと安全 (p.233-234)
e 熱中症の予防				1	地域療養を支えるケア 6章2節5項 熱中症の防止 (p.200) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.38) / 6章7節 解答解説 問7-3 (p.210) 内部環境調節機能障害 / 性・生殖機能障害 9章1節1項 熱中症の予防 (p.180-181)
f 閉じこもりの予防				0	地域療養を支えるケア 6章2節7項 閉じこもりの予防 (p.201-202) / 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.196-197) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.38) / 4章8節4項 安全管理と援助 (p.121)
g 独居高齢者の防災				1	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.196-197) 在宅療養を支える技術 5章2節1項 地域包括ケアシステムによる災害対策と連携 (p.168) / 6章1節 解答解説 問1-5 (p.205)

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
2 在宅看護における安全と健康危機管理	A 日常生活における安全管理	10	g 独居高齢者の防災	1	災害看護 7章5節2項 自宅避難者に必要な看護 (p.187-189) 医療安全 6章2節3項 在宅看護における介護事故とその対応 (p.172-173)
	B 災害時における在宅療養者と家族の健康危機管理	0	a 在宅療養者・家族への防災対策の指導	0	地域療養を支えるケア 6章3節1項 在宅療養者・家族への防災・減災対策の指導 (p.202) 在宅療養を支える技術 5章2節2項 訪問看護ステーションにおける災害対策と対応 (p.168-169) 災害看護 7章5節2項 自宅避難者に必要な看護 (p.187-189)
			b 医療機関との連携による医療上の健康危機管理	0	地域療養を支えるケア 6章3節2項 医療機関との連携による医療上の健康危機管理 (p.202-203) 在宅療養を支える技術 5章1節2項 災害サイクルと療養者支援 (p.164-167), 2節1項 地域包括ケアシステムによる災害対策と連携 (p.168) 災害看護 7章5節3項 自宅避難者への看護の実際 (p.189-190)
			c 福祉機関との連携による生活上の健康危機管理	0	地域療養を支えるケア 6章3節3項 福祉機関との連携による生活上の健康危機管理 (p.203) 在宅療養を支える技術 5章2節2項 訪問看護ステーションにおける災害対策と対応 (p.168-169) 災害看護 7章5節 自宅避難者に対する看護活動 (p.187-190)
			d 行政(市町村・消防署・警察等)との連携	0	地域療養を支えるケア 6章3節4項 行政(都道府県・市町村, 消防署, 警察署)との連携 (p.203-204) 在宅療養を支える技術 5章2節2項 訪問看護ステーションにおける災害対策と対応 (p.168-169), 3節2項 訪問看護師の対応の実際 (p.170) 災害看護 7章5節 自宅避難者に対する看護活動 (p.187-190)
3 訪問看護の概要	A 訪問看護制度の理解	6	a 訪問看護の変遷	0	地域療養を支えるケア 1章1節2項 日本の在宅看護の変遷と今後の課題 (p.20-24)
			b 訪問看護の提供方法と種類	6	地域療養を支えるケア 5章1節3項 訪問看護の提供方法と種類 (p.166-169)
			c 訪問看護制度の課題	0	地域療養を支えるケア 5章2節9項 訪問看護制度の課題 (p.174-175)
	B 訪問看護制度の法的枠組み	10	a 介護保険法	7	地域療養を支えるケア 2章1節2項 法制度からみた対象者 (p.42-43) / 4章4節 介護保険制度 (p.119-133) 看護をめぐる法と制度 5章1節8項 介護保険法 (p.216-227)
			b 健康保険法	2	地域療養を支えるケア 2章1節2項 法制度からみた対象者 (p.42-43) 看護をめぐる法と制度 5章1節1項 健康保険法 (p.204-208)
			c 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)	0	地域療養を支えるケア 4章6節3項 障害者総合支援法 (p.138-143) 看護をめぐる法と制度 5章2節9項 障害者総合支援法 (p.248-253) 医療安全 6章2節2項 在宅看護における医療事故とその対応 (p.172-173)
	C 訪問看護サービスの仕組みと提供	9	a 訪問看護ステーションの開設基準	1	地域療養を支えるケア 5章2節1項 訪問看護ステーションの開設基準 (p.170)
			b 訪問看護サービス開始までの流れ	4	地域療養を支えるケア 5章2節5項 訪問看護サービス開始までの流れ (p.171-172)
			c 訪問看護サービスの展開	2	地域療養を支えるケア 5章3節 訪問看護サービスの展開 (p.177-185) 臨床看護総論 2章3節 脳梗塞発症の患者さんへの看護ケア【事例】 (p.94-98)
			d 訪問看護サービスの質保証	0	地域療養を支えるケア 5章2節7項 訪問看護サービスの質保証 (p.174)
			e 訪問看護サービスの管理・運営	2	地域療養を支えるケア 5章2節8項 訪問看護サービスの管理・運営 (p.174)

必修問題  
 人体の構造と機能  
 疾病の成り立ちと回復の促進  
 健康支援と社会保障制度  
 基礎看護学  
 成人看護学  
 老年看護学  
 小児看護学  
 母性看護学  
 精神看護学  
 在宅看護論  
 看護の統合と実践

目標Ⅱ

在宅療養者の特徴を理解し、病期や状況に応じて展開する在宅看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
4 在宅療養生活を支える看護	A 食事・栄養	10	a 食事摂取能力(嚥下・消化・吸収能力)	2	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助 (p.211-214) 在宅療養を支える技術 3章1節2項 食に関するアセスメント (p.56-57)
			b 食事内容の選択、食材の調達の方法に関する援助	0	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助 (p.211-214) 在宅療養を支える技術 3章1節3項 援助の技術と実際 (p.57-59), 5項 社会資源の活用 (p.61)
			c 栄養を補う食品の種類と選択方法に関する援助	0	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助 (p.211-214) 在宅療養を支える技術 3章1節3項 援助の技術と実際 (p.57-59), 5項 社会資源の活用 (p.61)
			d 食事摂取能力低下時の援助	4	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助 (p.211-214) 在宅療養を支える技術 3章1節2項 食に関するアセスメント (p.56-57), 3項 援助の技術と実際 (p.57-59) / 4章4節4項 援助の実際 (p.103-105), 5節4項 援助の実際 (p.107-108)
			e 口腔ケア	4	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助 (p.211-214) 在宅療養を支える技術 3章5節3項 清潔ケアの技術と実際 (p.76-77)
	B 排泄	8	a 排泄の状況と障害	2	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.213-214) 在宅療養を支える技術 1章2節2項 情報収集の項目とアセスメントのポイント (p.19-22) / 3章3節2項 排泄のアセスメント (p.66-67)
			b 排泄補助用具の種類と選択方法	1	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.213-214) 在宅療養を支える技術 3章3節4項 社会資源の活用と調整 (p.70-71)
			c 尿失禁の予防と援助	0	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.213-214) 在宅療養を支える技術 3章3節3項 排泄援助の技術と実際 (p.68-70)
			d 便失禁の予防と援助	0	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.213-214) 在宅療養を支える技術 3章3節3項 排泄援助の技術と実際 (p.68-70)
			e 便秘の予防と援助	4	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.213-214) 在宅療養を支える技術 3章3節3項 排泄援助の技術と実際 (p.68-70)
			f ストーマケア	1	地域療養を支えるケア 7章3節6項 ストーマ (p.227-228) 在宅療養を支える技術 4章12節1項 在宅におけるストーマ管理の意義と目的 (p.131-132), 2項 ストーマ管理におけるアセスメント (p.132), 3項 リスクマネジメント (p.132-133), 4項 援助の実際 (p.133)
	C 清潔	2	a 清潔の保持の状況	0	地域療養を支えるケア 7章2節3項 清潔のアセスメントと援助 (p.214-215) 在宅療養を支える技術 3章5節2項 清潔ケアと更衣のアセスメント (p.75)
			b 清潔の援助方法と自立支援	2	地域療養を支えるケア 7章2節3項 清潔のアセスメントと援助 (p.214-215) 在宅療養を支える技術 3章5節1項 在宅療養の場における清潔と更衣の特徴 (p.75), 3項 清潔ケアの技術と実際 (p.76-77)
	D 移動	3	a 日常生活動作(ADL)・手段的日常生活動作(IADL)のアセスメント	0	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.216-218) 在宅療養を支える技術 1章2節2項 情報収集の項目とアセスメントのポイント (p.19-22) / 2章3節3項 居住環境のアセスメント (p.38) / 3章6節2項 移動能力に関わる身体機能のアセスメント (p.78-80) 運動機能障害 8章4節1項 APDL/IADLの障害 (p.163)

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
4 在宅療養生活を支える看護	D 移動	3	b 日常生活動作（ADL）・手動的日常生活動作（IADL）の維持及び向上のための援助	0	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.216-218) 在宅療養を支える技術 1章2節2項 情報収集の項目とアセスメントのポイント (p.19-22) / 2章3節3項 居住環境のアセスメント (p.38) / 3章6節3項 肢位の保持と移動の実際 (p.80-81) リハビリテーション看護 7章2節1項 ICFによる生活機能と障害のアセスメントの視点 (p.188-192)
			c 移動時の安全確保	1	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.216-218) 在宅療養を支える技術 3章6節3項 肢位の保持と移動の実際 (p.80-81)
			d 移動補助用具の種類と選択方法	2	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.216-218) 在宅療養を支える技術 3章6節3項 肢位の保持と移動の実際 (p.80-81), 4項 家族への支援 (p.81-82)
5 在宅療養者の病期に応じた看護	A 日常生活動作（ADL）の低下及び疾病の再発の予防が必要な療養者	7	a 日常生活のアセスメントと環境整備	2	地域療養を支えるケア 8章1節 老々介護であるパーキンソン病療養者：ADLの低下・再発予防 (p.237-238) 在宅療養を支える技術 1章2節2項 情報収集の項目とアセスメントのポイント (p.19-22) / 2章3節3項 居住環境のアセスメント (p.38), 4項 住環境整備 (p.39-40)
			b 在宅療養者と家族のセルフマネジメント力の維持・向上のための支援	3	地域療養を支えるケア 8章1節 老々介護であるパーキンソン病療養者：ADLの低下・再発予防 (p.237-238) 在宅療養を支える技術 4章1節4項 療養者・家族へのセルフマネジメント力の維持・向上のための支援 (p.92-93)
			c 異常の早期発見と対応	2	地域療養を支えるケア 8章1節 老々介護であるパーキンソン病療養者：ADLの低下・再発予防 (p.237-238) 在宅療養を支える技術 3章2節3項 呼吸ケアの実際 (p.64-65) / 4章11節5項 療養者・家族への支援 (p.131)
			d 社会資源の活用・調整	0	地域療養を支えるケア 8章1節 老々介護であるパーキンソン病療養者：ADLの低下・再発予防 (p.237-238) 在宅療養を支える技術 2章3節5項 福祉用具 (p.40), 6項 環境整備に活用できる社会資源 (p.41) / 4章1節7項 社会資源の活用・調整 (p.93) 臨床看護総論 2章3節5項 サービスを受けながらの在宅生活 (p.94-98) 看護をめぐる法と制度 5章1節8項 介護保険法 (p.216-227), 2節9項 障害者総合支援法 (p.248-253)
	B 急性期にある療養者	0	a 緊急性と重症度のアセスメント	0	地域療養を支えるケア 8章2節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者：急性期 (p.239-240) 在宅療養を支える技術 4章1節3項 リスクマネジメント（トラブルや合併症の予防と対応） (p.92) 臨床看護総論 3章2節2項 急性期 (p.109-111)
			b 状態に合わせた対応・調整	0	地域療養を支えるケア 8章2節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者：急性期 (p.239-240) 在宅療養を支える技術 4章1節2項 観察とアセスメント（状態に合わせた対応・調整） (p.92) 臨床看護総論 3章2節2項 急性期 (p.109-111)
			c 急性症状への対応	0	地域療養を支えるケア 8章2節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者：急性期 (p.239-240) 在宅療養を支える技術 3章1節4項 トラブル時の対応 (p.60-61), 3節3項 排泄援助の技術と実際 (p.68-70) / 4章15節4項 援助の実際（褥瘡のアセスメントと処置） (p.146-147) 臨床看護総論 3章2節2項 急性期 (p.109-111)
			d 感染症（肺炎等）への対応	0	地域療養を支えるケア 8章2節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者：急性期 (p.239-240) 在宅療養を支える技術 2章5節4項 感染症発生時の対応 (p.47)
C 慢性期にある療養者	7	a 慢性期の特徴を踏まえた状態のアセスメント	0	地域療養を支えるケア 8章3節 中途障害による脊髄損傷療養者：慢性期 (p.241-242), 4節 インスリン自己注射を開始する糖尿病療養者：慢性期 (p.243-244) 在宅療養を支える技術 4章9節2項 非侵襲的陽圧換気療法におけるアセスメント (p.123), 11節2項 排尿ケアにおけるアセスメント (p.127)	

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保険制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論

看護の統合と実践

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
5 在宅療養者の病期に応じた看護	C 慢性期にある療養者	7	b 状態に合わせた対応・調整	5	地域療養を支えるケア 8章3節 中途障害による脊髄損傷療養者：慢性期 (p.241-242), 4節 インスリン自己注射を開始する糖尿病療養者：慢性期 (p.243-244) 在宅療養を支える技術 4章1節2項 観察とアセスメント (状態に合わせた対応・調整) (p.92)
			c 急性増悪の早期発見と対応	0	地域療養を支えるケア 8章3節 中途障害による脊髄損傷療養者：慢性期 (p.241-242), 4節 インスリン自己注射を開始する糖尿病療養者：慢性期 (p.243-244) 在宅療養を支える技術 4章8節3項 在宅酸素療法の実際 (p.120-121)
			d 社会資源の活用・調整	2	地域療養を支えるケア 8章3節 中途障害による脊髄損傷療養者：慢性期 (p.241-242), 4節 インスリン自己注射を開始する糖尿病療養者：慢性期 (p.243-244) 在宅療養を支える技術 3章3節4項 社会資源の活用と調整 (p.70-71) / 4章1節7項 社会資源の活用・調整 (p.93)
	D 回復期(リハビリテーション期)にある療養者	0	a 在宅におけるリハビリテーション	0	地域療養を支えるケア 8章5節 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者：回復期 (p.245-246) 在宅療養を支える技術 2章4節1項 生活リハビリテーションの基本 (p.42-43) 臨床看護総論 3章4節12項 リハビリテーション療法 (p.140-141)
			b 生活機能・日常生活動作〈ADL〉のアセスメント	0	地域療養を支えるケア 8章5節 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者：回復期 (p.245-246) 在宅療養を支える技術 2章4節1項 生活リハビリテーションの基本 (p.42-43)
			c 状態に合わせた対応・調整	0	地域療養を支えるケア 8章5節 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者：回復期 (p.245-246) 在宅療養を支える技術 2章4節2項 障害や状態に応じた生活リハビリテーション (p.43-44) / 4章1節2項 観察とアセスメント (状態に合わせた対応・調整) (p.92) リハビリテーション看護 1章5節3項 生活期(維持期) リハビリテーションにおける看護 (p.25)
			d 合併症の予防と対応	0	地域療養を支えるケア 8章5節 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者：回復期 (p.245-246) 在宅療養を支える技術 4章1節3項 リスクマネジメント (トラブルや合併症の予防と対応) (p.92)
			e 居住環境のアセスメントと対応・調整	0	地域療養を支えるケア 8章5節 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者：回復期 (p.245-246) 在宅療養を支える技術 2章3節3項 居住環境のアセスメント (p.38), 4節3項 在宅移行に向けての環境整備 (p.44)
			f 社会資源の活用・調整	0	地域療養を支えるケア 8章5節 脳梗塞後遺症で高次脳機能障害のある療養者：回復期 (p.245-246) 在宅療養を支える技術 4章1節7項 社会資源の活用・調整 (p.93)
	E 終末期にある療養者	27	a 症状マネジメント	5	地域療養を支えるケア 8章6節 在宅で終末期を迎える療養者：終末期 (p.247-248) 在宅療養を支える技術 2章6節2項 症状マネジメント (p.48-49)
			b 終末期緩和ケアの実際	5	地域療養を支えるケア 8章6節 在宅で終末期を迎える療養者：終末期 (p.247-248) 在宅療養を支える技術 2章6節7項 悪性新生物(がん)により死を迎える療養者へのケア (p.51-52) / 4章17節4項 援助の実際 (p.156), 7項 補完代替療法の活用 (p.157) 臨床看護総論 2章2節5項 在宅療養と在宅での看取り (p.68-72)
			c 看取りの援助	8	地域療養を支えるケア 8章6節 在宅で終末期を迎える療養者：終末期 (p.247-248) 在宅療養を支える技術 1章2節1項 在宅療養における看護過程の特徴 (p.17-18) / 2章6節4項 医療・介護チームの連携 (p.49-50), 5項 家族へのケア (p.50) 臨床看護総論 2章2節5項 在宅療養と在宅での看取り (p.68-72)
			d 家族へのグリーフケア	0	地域療養を支えるケア 8章6節 在宅で終末期を迎える療養者：終末期 (p.247-248) 在宅療養を支える技術 2章6節5項 家族へのケア (p.50) / 6章5節2項 退院後6カ月の状況 (p.188-190), 解答解説 問5-4 (p.208)

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
6 在宅療養において特徴的な疾病がある療養者への看護	A 小児の在宅療養者への看護	0	a 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	0	地域療養を支えるケア 8章7節 在宅療養を開始する重症心身障害児：小児 (p.249-250) 在宅療養を支える技術 6章9節1項 Iちゃんの状況 (p.201-203), 解答解説 問9-3 (p.212)
			b 療養者の自立支援とQOLの維持向上 (尊厳保持、成長、権利擁護 (アドボカシー)を含む)のための在宅療養支援	0	地域療養を支えるケア 8章7節 在宅療養を開始する重症心身障害児：小児 (p.249-250) 在宅療養を支える技術 6章9節1項 Iちゃんの状況 (p.201-203), 解答解説 問9-2 (p.211) 小児の発達と看護 3章8節5項 在宅療養の継続における看護 (p.283-286)
			c 在宅療養継続のための家族支援	0	地域療養を支えるケア 8章7節 在宅療養を開始する重症心身障害児：小児 (p.249-250) 在宅療養を支える技術 6章9節2項 退院後1カ月の状況 (p.203-204), 解答解説 問9-6 (p.212) 小児の発達と看護 3章8節4項 在宅療養を行う子どもと家族への看護 (p.281-283), 5項 在宅療養の継続における看護 (p.283-286)
	B 認知症の在宅療養者への看護	0	a 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	0	地域療養を支えるケア 8章8節 日中独居の認知症療養者：認知症 (p.251-252) 在宅療養を支える技術 6章3節1項 Cさんの情報 (初回訪問) (p.181-182), 2項 退院後6カ月の状況 (p.183-184), 解答解説 問3-3 (p.206-207)
			b 療養者の自立支援とQOLの維持向上 (尊厳保持、成長、権利擁護 (アドボカシー)を含む)のための在宅療養支援	0	地域療養を支えるケア 8章8節 日中独居の認知症療養者：認知症 (p.251-252) 在宅療養を支える技術 6章3節1項 Cさんの情報 (初回訪問) (p.181-182), 2項 退院後6カ月の状況 (p.183-184) 看護をめぐる法と制度 6章7節2項 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (p.295-300)
			c 在宅療養継続のための家族支援	0	地域療養を支えるケア 8章8節 日中独居の認知症療養者：認知症 (p.251-252) 在宅療養を支える技術 6章3節2項 退院後6カ月の状況 (p.183-184), 解答解説 問3-5 (p.207)
	C 精神疾患がある在宅療養者への看護	0	a 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	0	地域療養を支えるケア 8章9節 生活の自立を目指す精神障害者：精神疾患 (p.253-254) 在宅療養を支える技術 6章8節1項 Hさんの情報 (p.198-199)
			b 療養者の自立支援とQOLの維持向上 (尊厳保持、成長、権利擁護 (アドボカシー)を含む)のための在宅療養支援	0	地域療養を支えるケア 8章9節 生活の自立を目指す精神障害者：精神疾患 (p.253-254) 在宅療養を支える技術 6章8節1項 Hさんの情報 (p.198-199), 2項 退院後4カ月の状況 (p.199-201), 解答解説 問8-5 (p.211) 情緒発達と精神看護の基本 9章5節 地域生活における権利擁護 (p.136-139) 看護をめぐる法と制度 6章7節2項 成年後見制度の利用の促進に関する法律 (p.295-300)
			c 在宅療養継続のための家族支援	0	地域療養を支えるケア 8章9節 生活の自立を目指す精神障害者：精神疾患 (p.253-254) 在宅療養を支える技術 6章8節2項 退院後4カ月の状況 (p.199-201) 精神障害と看護の実践 7章3節2項 在宅調整において留意すること (p.213)
	D 難病がある在宅療養者への看護	0	a 在宅療養継続のための療養者の健康危機管理	0	地域療養を支えるケア 8章10節 壮年期のALS療養者：難病 (p.255-256) 在宅療養を支える技術 6章6節1項 Fさんの情報 (p.191-192), 2項 在宅療養移行期の状況 (p.192-194)
			b 療養者の自立支援とQOLの維持向上 (尊厳保持、成長、権利擁護 (アドボカシー)を含む)のための在宅療養支援	0	地域療養を支えるケア 8章10節 壮年期のALS療養者：難病 (p.255-256) 在宅療養を支える技術 6章6節2項 在宅療養移行期の状況 (p.192-194)
			c 在宅療養継続のための家族支援	0	地域療養を支えるケア 8章10節 壮年期のALS療養者：難病 (p.255-256) 在宅療養を支える技術 6章6節2項 在宅療養移行期の状況 (p.192-194), 解答解説 問6-3 (p.209)

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論

看護の統合と実践

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
7 在宅における医療管理を必要とする人と看護	A 薬物療法	11	a 服薬状況の把握と管理	8	地域療養を支えるケア 7章3節1項 服薬管理 (p.219-221) 在宅療養を支える技術 4章2節2項 薬物療法のアセスメント (p.94-95)
			b 医師および薬剤師との連携	0	地域療養を支えるケア 7章3節1項 服薬管理 (p.219-221) 在宅療養を支える技術 4章2節6項 多職種との連携・社会資源の活用 (p.97)
			c 糖尿病の管理	3	地域療養を支えるケア 7章3節1項 服薬管理 (p.219-221) 在宅療養を支える技術 4章13節3項 インスリン自己注射における援助の実際 (p.136-138) / 6章1節1項 plus α 「糖尿病の管理 (服薬)」 (p.176-177)
	B 化学療法、放射線療法	2	a 外来通院中の在宅療養者に対する援助	2	地域療養を支えるケア 7章3節2項 化学療法, 放射線療法 (p.221-223) 在宅療養を支える技術 4章3節4項 外来通院中の在宅療養者に対する援助 (p.100) 臨床看護総論 2章2節3項 術後化学療法: 外来化学療法中の看護 (p.59-63)
	C 酸素療法	13	a 対象の特徴	0	地域療養を支えるケア 7章3節3項 在宅酸素療法 (home oxygen therapy: HOT) (p.233-234) 在宅療養を支える技術 4章8節1項 在宅酸素療法の意義と目的・対象の特徴 (p.119) 呼吸機能障害/循環機能障害 4章4節5項 在宅酸素療法 (HOT) (p.110-112) 基礎看護技術 15章5節4項 酸素療法 (p.331-336)
			b 機器の種類と原理	0	地域療養を支えるケア 7章3節3項 在宅酸素療法 (home oxygen therapy: HOT) (p.233-234) 在宅療養を支える技術 4章8節3項 在宅酸素療法の実際 (p.120-121) 呼吸機能障害/循環機能障害 4章4節5項 在宅酸素療法 (HOT) (p.110-112) 基礎看護技術 15章5節4項 酸素療法 (p.331-336)
			c 合併症の予防	1	地域療養を支えるケア 7章3節3項 在宅酸素療法 (home oxygen therapy: HOT) (p.233-234) 在宅療養を支える技術 4章8節3項 在宅酸素療法の実際 (p.120-121), 4項 安全管理と援助 (p.121-122) 呼吸機能障害/循環機能障害 4章4節5項 在宅酸素療法 (HOT) (p.110-112)
			d 安全管理と援助	12	地域療養を支えるケア 7章3節3項 在宅酸素療法 (home oxygen therapy: HOT) (p.233-234) 在宅療養を支える技術 4章8節3項 在宅酸素療法の実際 (p.120-121), 4項 安全管理と援助 (p.121-122) 呼吸機能障害/循環機能障害 4章4節5項 在宅酸素療法 (HOT) (p.110-112)
	D 人工呼吸療法 (非侵襲的換気療法)	4	a 対象の特徴	0	地域療養を支えるケア 7章3節4項 在宅人工呼吸療法 (home mechanical ventilation: HMV) (p.225-226) 在宅療養を支える技術 4章9節1項 在宅における非侵襲的陽圧換気療法の意義と目的 (p.123), 10節3項 リスクマネジメント (p.126), 5項 療養者・家族への支援 (p.126)
			b 人工呼吸器の原理・構造	0	地域療養を支えるケア 7章3節4項 在宅人工呼吸療法 (home mechanical ventilation: HMV) (p.225-226) 在宅療養を支える技術 4章9節4項 在宅における安全管理と援助 (p.124), 10節1項 気管切開下間欠的陽圧換気療法の意義と目的 (p.125), 4項 在宅における安全管理と援助 (p.126) 基礎看護技術 15章5節5項 人工呼吸 (p.336-337)
			c 気道浄化のケア	0	地域療養を支えるケア 7章3節4項 在宅人工呼吸療法 (home mechanical ventilation: HMV) (p.225-226) 在宅療養を支える技術 4章6節3項 援助の実際 (p.113-114), 7節3項 気管カニューレ管理における援助の実際 (p.116-118)
			d 合併症の予防	0	地域療養を支えるケア 7章3節4項 在宅人工呼吸療法 (home mechanical ventilation: HMV) (p.225-226) 在宅療養を支える技術 4章9節3項 リスクマネジメント (p.124), 4項 在宅における安全管理と援助 (p.124), 10節3項 リスクマネジメント (p.126), 4項 在宅における安全管理と援助 (p.126)

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
7 在宅における医療管理を必要とする人と看護	D 人工呼吸療法（非侵襲的換気療法）	4	e 在宅における安全管理と援助	4	地域療養を支えるケア 7章3節4項 在宅人工呼吸療法（home mechanical ventilation：HMV）（p.225-226） 在宅療養を支える技術 4章9節4項 在宅における安全管理と援助（p.124）、5項 療養者・家族への支援（p.125）、10節4項 在宅における安全管理と援助（p.126）、5項 療養者・家族への支援（p.126）、6項 社会資源の活用・調整（p.127） 医療安全 6章2節2項 在宅看護における医療事故とその対応（p.168-172）
	E 膀胱留置カテーテル法	5	a 対象の特徴	0	地域療養を支えるケア 7章3節5項 膀胱留置カテーテル（p.226-227） 在宅療養を支える技術 4章11節1項 在宅における排尿ケアの意義と目的（p.127）
			b 合併症の予防	0	地域療養を支えるケア 7章3節5項 膀胱留置カテーテル（p.226-227） 在宅療養を支える技術 4章11節3項 リスクマネジメント（p.127-128）
			c 在宅における安全管理と援助	4	地域療養を支えるケア 7章3節5項 膀胱留置カテーテル（p.226-227） 在宅療養を支える技術 4章11節3項 リスクマネジメント（p.127-128）、4項 在宅における安全管理と援助（p.129-130）、5項 療養者・家族への支援（p.131）
	F 胃瘻、経管・経腸栄養法	6	a 対象の特徴	0	地域療養を支えるケア 7章3節7項 在宅経管栄養法（home enteral nutrition：HEN）（p.228-230） 在宅療養を支える技術 4章4節1項 在宅における経管栄養法の意義と目的・対象の特徴（p.102）
			b 栄養剤の種類と特徴	0	地域療養を支えるケア 7章3節7項 在宅経管栄養法（home enteral nutrition：HEN）（p.228-230） 在宅療養を支える技術 4章4節4項 援助の実際（p.103-105）
			c 栄養評価	1	地域療養を支えるケア 7章3節7項 在宅経管栄養法（home enteral nutrition：HEN）（p.228-230） 在宅療養を支える技術 4章4節2項 経管栄養法のアセスメント（p.102）
			d 合併症の予防	2	地域療養を支えるケア 7章3節7項 在宅経管栄養法（home enteral nutrition：HEN）（p.228-230） 在宅療養を支える技術 4章4節3項 リスクマネジメント（p.102-103）、5項 療養者・家族への支援（p.105）
			e 在宅における安全管理と援助	3	地域療養を支えるケア 7章3節7項 在宅経管栄養法（home enteral nutrition：HEN）（p.228-230） 在宅療養を支える技術 4章4節3項 リスクマネジメント（p.102-103）、4項 援助の実際（p.103-105）、5項 療養者・家族への支援（p.105）
	G 中心静脈栄養法	5	a 対象の特徴	0	地域療養を支えるケア 7章3節8項 在宅中心静脈栄養法（home parenteral nutrition：HPN）（p.230-231） 在宅療養を支える技術 4章5節1項 在宅における輸液管理の目的と対象の特徴（p.106）
			b 栄養剤の注入方法	0	地域療養を支えるケア 7章3節8項 在宅中心静脈栄養法（home parenteral nutrition：HPN）（p.230-231） 在宅療養を支える技術 4章5節3項 リスクマネジメント（p.106-107）、4項 援助の実際（p.107-108）
			c 栄養評価	0	地域療養を支えるケア 7章3節8項 在宅中心静脈栄養法（home parenteral nutrition：HPN）（p.230-231） 在宅療養を支える技術 4章5節2項 輸液管理のアセスメント（p.106）
			d 合併症の予防	0	地域療養を支えるケア 7章3節8項 在宅中心静脈栄養法（home parenteral nutrition：HPN）（p.230-231） 在宅療養を支える技術 4章5節3項 リスクマネジメント（p.106-107）
			e 在宅における安全管理と援助	4	地域療養を支えるケア 7章3節8項 在宅中心静脈栄養法（home parenteral nutrition：HPN）（p.230-231） 在宅療養を支える技術 4章5節3項 リスクマネジメント（p.106-107）、5項 療養者・家族への支援（p.109） 医療安全 6章2節2項 在宅看護における医療事故とその対応（p.168-172）

必修問題  
 人体の構造と機能  
 疾病の成り立ちと回復の促進  
 健康支援と社会保障制度  
 基礎看護学  
 成人看護学  
 老年看護学  
 小児看護学  
 母性看護学  
 精神看護学  
 在宅看護論  
 看護の統合と実践

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
7 在宅における医療管理を必要とする人と看護	H 褥瘡管理	4	a 褥瘡発生のリスクアセスメントと予防	2	地域療養を支えるケア 7章3節9項 良肢位の保持と褥瘡予防 (p.232-233) 在宅療養を支える技術 4章15節2項 褥瘡発生のリスクアセスメントと予防 (p.145), 3項 リスクマネジメント (p.146), 4項 援助の実際 (褥瘡のアセスメントと処置) (p.146-147), 5項 療養者・家族への支援 (p.148)
			b 褥瘡のアセスメントと処置	2	地域療養を支えるケア 7章3節9項 良肢位の保持と褥瘡予防 (p.232-233) 在宅療養を支える技術 4章15節4項 援助の実際 (褥瘡のアセスメントと処置) (p.146-147)
			c 除圧・体位変換に関する器具の種類と選択	0	地域療養を支えるケア 7章3節9項 良肢位の保持と褥瘡予防 (p.232-233) 在宅療養を支える技術 3章6節3項 肢位の保持と移動の実際 (p.80-81) / 4章15節4項 援助の実際 (褥瘡のアセスメントと処置) (p.146-147)

**目標Ⅲ 地域包括ケアシステムにおける在宅看護の位置付けと看護の役割について基本的な理解を問う。**

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所
8 療養の場の移行に伴う看護	A 医療機関との入退院時の連携	8	a 地域連携クリニカルパス	3	地域療養を支えるケア 3章2節1項 plus a 「地域連携クリニカルパス」 (p.78) リハビリテーション看護 4章3節2項 地域医療連携における情報共有 (p.68-74) 臨床看護総論 2章3節2項 病棟における日常生活動作再獲得のためのリハビリテーション (p.80-84)
			b 外来との連携	1	地域療養を支えるケア 1章2節6項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.29-30) / 3章2節1項 医療機関における入退院時の連携 (p.77-85) 臨床看護総論 2章2節4項 再発時の看護：症状緩和 (p.64-67), 3節4項 再発からADL低下・認知機能低下による在宅調整 (p.89-92)
			c 病棟との連携	1	地域療養を支えるケア 3章2節1項 医療機関における入退院時の連携 (p.77-85) 臨床看護総論 2章2節4項 再発時の看護：症状緩和 (p.64-67), 3節4項 再発からADL低下・認知機能低下による在宅調整 (p.89-92)
			d 退院支援部門との連携	2	地域療養を支えるケア 1章2節6項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.29-30) / 3章2節1項 医療機関における入退院時の連携 (p.77-85) 臨床看護総論 2章2節4項 再発時の看護：症状緩和 (p.64-67), 5項 在宅療養と在宅での看取り (p.68-72), 3節4項 再発からADL低下・認知機能低下による在宅調整 (p.89-92) / 3章6節1項 多職種との連携と協働が必要なこと (p.153-154)
			e 診療所との連携	0	地域療養を支えるケア 3章2節2項 医療施設や介護施設との連携 (p.85-87)
	B 施設との入退院時の連携	0	a 介護保険施設等の公的施設との連携	0	地域療養を支えるケア 3章2節2項 医療施設や介護施設との連携 (p.85-87)
			b サービス付き高齢者向け住宅等の民間施設との連携	0	地域療養を支えるケア 3章2節2項 医療施設や介護施設との連携 (p.85-87)
9 地域包括ケアシステムにおける多職種連携	A 行政との連携	1	a 機関・職種の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節1項 行政機関との連携 (p.88) 高齢者の健康と障害 4章7節1項 チームアプローチとは (p.214-216)
			b 双方向で行う連携の目的と看護の役割	1	地域療養を支えるケア 3章3節1項 行政機関との連携 (p.88) 高齢者の健康と障害 3章4節3項 在宅療養を支える看護活動 (p.133-138) / 4章7節 高齢者看護におけるチームアプローチ (p.214-220)

大項目	中項目	出題数※	小項目	出題数※	ナーシング・グラフィカ 該当箇所	
9 地域包括ケアシステムにおける多職種連携	B 地域包括支援センターとの連携	1	a 機関・職種の役割	1	地域療養を支えるケア 3章3節2項 地域包括支援センターとの連携 (p.88-91) 高齢者の健康と障害 4章7節1項 チームアプローチとは (p.214-216)	
			b 双方向で行う連携の目的と看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節2項 地域包括支援センターとの連携 (p.88-91) 高齢者の健康と障害 3章4節3項 在宅療養を支える看護活動 (p.133-138) / 4章7節 高齢者看護におけるチームアプローチ (p.214-220) 看護をめぐる法と制度 3章2節2項 コラム 地域密着型サービスにおける看護と福祉の連携 (p.149)	
	C 居宅介護支援事業所との連携	0	a 機関・職種の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節3項 居宅介護支援事業所との連携 (p.91)	
			b 双方向で行う連携の目的と看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節3項 居宅介護支援事業所との連携 (p.91) 高齢者の健康と障害 3章4節3項 在宅療養を支える看護活動 (p.133-138) / 4章7節2項 チームアプローチと専門職連携 (p.216-221)	
	D 介護サービス事業所との連携	1	a 機関・職種の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節4項 介護サービス事業所との連携 (p.91)	
			b 双方向で行う連携の目的と看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節4項 介護サービス事業所との連携 (p.91) 高齢者の健康と障害 3章4節3項 在宅療養を支える看護活動 (p.133-138) 臨床看護総論 3章1節3項 チーム医療の機会 (p.105-108)	
	E 住民との連携	1	a ボランティア等の必要性和連携	1	地域療養を支えるケア 3章3節5項 住民との連携と見守りネットワーク (p.91-93), 6項 専門職以外の人々との連携と地域の日 (p.93-94) 高齢者の健康と障害 2章5節1項 地域包括ケアシステムとは (p.102-104) / 4章7節2項 チームアプローチと専門職連携 (p.216-220) 災害看護 2章3節 災害サイクル (p.39-45) / 4章5節3項 災害ボランティア (p.96-97) / 7章1節 初動時 (超急性期・急性期) における看護活動 (p.166-170), 5節3項 自宅避難者への看護の実際 (p.189-190)	
	10 在宅看護におけるケースマネジメント/ケアマネジメント	A 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概念	2	a サービスの統合、ケアの継続性	1	地域療養を支えるケア 3章4節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.95-96) 社会福祉と社会保障 3章1節5項 実践方法の中の諸技術 (p.62-65)
				b 残存機能の維持・向上	0	地域療養を支えるケア 3章4節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.95-96)
				c 多様化したニーズへの対応	0	地域療養を支えるケア 3章4節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.95-96) 社会福祉と社会保障 3章1節5項 実践方法の中の諸技術 (p.62-65)
d 意思決定支援				1	地域療養を支えるケア 3章4節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.95-96)	
B ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程		1	a ニーズのアセスメント	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程 (p.97-105)	
			b ニーズに合わせたサービスの選択・計画	1	地域療養を支えるケア 3章4節3項 ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程 (p.97-105)	
			c サービスを結びつける調整	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程 (p.97-105)	
			d 実施、モニタリング、評価、フィードバック	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程 (p.97-105)	
C 社会資源の理解と活用		5	a フォーマルサービスとインフォーマルサービス	1	地域療養を支えるケア 3章4節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.95-96) 社会福祉と社会保障 3章2節2項 社会資源の活用方法を理解する (p.68-76)	

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論

看護の統合と実践